

# 小松ロータリークラブ会報

2023～2024年度 国際ロータリーテーマ



CREATE HOPE  
in the WORLD  
世界に希望を生み出そう

- ◆ 会長：大畑 清三 ◆ 副会長：橋浦 隆
- ◆ 会長エレクト：澤矢 豊伸 ◆ 幹事：齋藤 典子
- ◆ クラブ会報委員会 委員長：宮城 香織  
委員：石田 拓也・名徳 隆嗣・東 昭裕


第2号  
2023.10.5

事務局 〒923-0957 石川県小松市本折町33 アパホテル<小松ブランド>2F  
TEL: 0761-24-1340 FAX: 0761-24-4700  
E-mail: office@komatsu-rc.jp  
URL: http://komatsu-rc.jp/



## ごあいさつ



Rotary  2023～2024年度  
小松ロータリークラブ 会長 大畑 清三

スローガン

「ロータリーの魅力を発信しよう!!」

7月の年度はじめでは、各委員長が2023-24年度の方針に従って、力強いクラブアッサンブリーを述べられ、素晴らしいスタートを切ることができました。6日は会員から募った奥能登地震の寄付金を持参して、県庁を訪ね馳浩知事に10万円を手渡しました。10日は宮橋勝栄小松市長も表敬訪問し、引き続き地域奉仕を力強くすすめてゆくことも表明しました。

また、能美・加賀・小松東・小松シティの各ロータリークラブを表敬訪問し、第2610地区石川第2グループの一員として、地域に根ざした奉仕活動を力強くすすめてゆくことを誓い合いました。更に小松・小松中央・小松青雲ライオンズクラブの招待会にも出席して、お互いに奉仕の精神で手を取り合いながら、地域の奉仕活動をすすめることを確認しました。

8月例会は、今年3月に享年75歳で亡くなられた故 上出衛二氏の追悼法要では、奥さまの美智代様の参列のもと、早すぎた故人の功績と遺徳を偲びました。職場例会では徳田八十吉陶房を訪ね、初めてロクロ体験などをして、九谷焼に触れることができました。

また、兼ねてから市民を巻き込んだオープン例会の開催を検討して参りましたが、31日の第4例会からスタートさせ、第1回目は金沢大学名誉教授の加藤和夫氏に卓話をしていただき、好評でした。このオープン例会は来年6月までに5回開催する予定にしており、更なる会員の皆様のご協力をお願い致します。

# 第3290回 2023年8月3日 物故会員追悼法要例会

細工町「上宮寺」本堂

★大畑 清三会長 挨拶・報告 ★ゲスト紹介 上出 美智代様

★幹事報告 8月1日よりロータリーレートが1\$141円に変更(145円より変更)

★物故会員追悼法要

【導師】上宮寺 住職 押野了享  
【司会】数左従光 職業奉仕委員

1. 法要開式の辞
2. 物故会員(故:上出衛二様)の紹介
3. 総礼(合掌)
4. 伽陀
5. 表白
6. 仏説観無量寿経(順次焼香)
7. 四向念仏
8. 廻向
9. 総礼(合掌)
10. 法要閉式の辞



大畑清三会長



押野了享住職



上出美智代様



令和5年3月30日に亡くなられた 上出衛二様の法要を行いました

## 例会報告

第3290回 2023.8.3(木) 細工町「上宮寺」本堂  
会員数 49名・出席数 30名・欠席数 19名・出席率 61.22%

★メイクアップ届

7/29	第1回地区R財団委員会	元	8/1	山中RC	中橋
			8/1	加賀白山RC	中橋

## ニコニコBOX

上出美智代様  
大畑清三、徳田八十吉、澤矢豊伸、齋藤典子  
元 良典

# 第3291回 2023年8月10日 職場例会

金平町「徳田八十吉陶房」

★大畑 清三会長 挨拶・報告 ★ビジター紹介 蒲郡RC:城所 一也様

★職場例会 ~ 陶房見学と体験 ~

徳田八十吉陶房 代表 徳田八十吉会員  
職場例会担当:職業奉仕委員 数左 従光会員

徳田八十吉会員の職場である「徳田八十吉陶房」において、職場例会が行われました。



## 例会報告

第3291回 2023.8.10(木) 金平町「徳田八十吉陶房」  
会員数 49名・出席数 31名・欠席数 18名・出席率 63.27%

★メイクアップ届

8/3	加賀RC	中橋	8/7	小松シティRC	中橋
8/4~6	地区米山奨学生研修会	高木	8/8	第2回ミニフォーラム	橋浦、後藤、東、南井、中川公三、小田、大畑、奥、押野、齋藤、徳田、山本省五、湯浅
8/5	第1回RLI委員会	中橋	8/9	加賀中央RC	中橋

## ニコニコBOX

大畑清三、徳田八十吉、澤矢豊伸、齋藤典子  
中橋勝美、元 良典



★大畑 清三会長 挨拶・報告   ★ゲスト紹介   ワインと地酒 もりたか 代表 森高 強様  
 ★入会式・新入会員紹介

ひがし      あき ひろ  
**東      昭 裕 様**

【職業分類】 新聞  
 【勤務先】 北國新聞社  
 【役職】 石川南地区代表 兼 小松支社長  
 【生年月日】 1971年5月10日生

推薦者：大畑清三会員・橋浦 隆会員



●第3292回 (2023.8.24)  
 卓話要旨

## 自然派ワインの魅力



**森高 強 様**

ワインと地酒 もりたか  
 代表

会長の大畑さんには当店で開催している「和飲学園」というワイン教室に、10年程お越しいただいておりました。前会長の徳田さんには若い頃からお付き合いをいただき、また某「高級ワインを楽しむ会」のメンバーとしてもご縁をいただいて参りました。

自然派ワインとは、葡萄畑での栽培において除草剤や化学肥料、農薬などを極力使用しない、また醸造においても人工的な醗酵酵母菌や酸化防止剤などを使用しないワイン群のことです。葡萄樹に化学肥料を与えず、根っこが地中深くに伸びていくとその土地にしかない何千万年も前の土壌のミネラルを吸い上げて葡萄実に反映されます。除草剤を撒かなければ、畑にいる微生物の生態を壊すことがないのでその土地にしかない醗酵酵母が生かされてきます。ワインを飲むと次の日に頭が痛くなる原因とされる酸化防止剤も極力使用しないので、翌日の朝はすっきり爽やかに起きることが出来ます。

1950年代後半までは当たり前に行われていたこのような葡萄農業は、大量生産大量消費を要求する経済社会に飲み込まれてしまい、以降はフランスでも効率が優先される工業的なものに変化せざるを得ませんでした。しかし近年においては、その土地でしか造ることの出来ない個性を持つ美味しいワイン造りの為に、自然的葡萄農業への回帰の流れが生まれてきています。

当店は1995年から現地フランスに赴き、それらの自然的なワインを探し輸入し、飲食店や一般の方々にお勧めを続けて参りました。健全で自然的な葡萄畑から生まれるワインを私達ワイン販売者が正しく評価し世に問い、ようやくそれらの生産者達の生活が保障されるようになってきて、それを横目で見えていた「普通の葡萄農家」達も挙って自然的な葡萄農業へと流れ込んできつつあります。

フランスは農業大国ですので、葡萄以外の農業従事者も自然派ワインの成功をじっと見ています。自然派ワインの成功がフランスの現在の「普通の農家」の意識を変えはじめています。

地球環境の保全が声高く叫ばれている現在ですが、実際には一市民として何をしたいのか分からないというのが現実です。もしワインをお飲みいただく機会があれば「自然派ワイン」の存在を思い出して欲しいです。皆様の購買・消費の1本1本が自然的な農業を志す人達の生活の支えとなり、ひいては最終的に地球環境の保全に繋がっていることを、私は信じております。

「自然派ワイン」の特徴はまず1番目は「個人的で美味しい」ことです。そして2番目は結果、「地球の環境保全にも繋がっている」ことです。皆様、これからも「自然派ワイン」を何卒よろしく願いいたします。

【紹介者】大畑清三会員



例会報告

第3292回 2023.8.24(木) アパホテル<小松ブランド>  
 会員数 49名・出席数 29名・欠席数 20名・出席率 59.18%

★メイクアップ届

8/19 2610地区RAC会長幹事会議、新人研修会、指導者研修会 後藤  
 8/19 クラブインターアクト委員長会議 上原、山本有二

ニコニコBOX

大畑清三、徳田八十吉、橋浦 隆、齋藤典子  
 中橋勝美、杉本雅規、元 良典

- ★大畑 清三会長 挨拶・報告
- ★ゲスト紹介 金沢大学名誉教授 加藤 和夫様
- ★ビジター紹介 野々市RC 石澤 康様・北潟 克輔様
- ★地区大会PR 野々市RC 石澤 康様・北潟 克輔様

- ★各委員長報告
- R財団・マルチプルPHF③ ピン贈呈  
徳田八十吉会員



●第3293回 (2023.8.31)  
卓話要旨

## 小松の方言あれこれ



加藤 和夫 様  
金沢大学名誉教授

はじめに、方言の多くは、かつて千年の都であった京都の言葉が地方に伝播する過程で成立したものであることを京都語の北陸地方への伝播経路図をもとに紹介し、石川県内の方言区画図をもとに小松方言の県内での位置づけについて話した。

次に、1996～2000年度の5年間、加藤が小松市立博物館の委託で市内111地点の高年層の方を

対象に実施した方言調査について紹介し、「広報こまつ」に1998年4月から19年間、加藤が連載した「みまっし、きくまっし小松の方言」や、今春刊行された『新修 小松市史 通史編Ⅱ』に加藤が執筆した「第五章 暮らしのことば方言」などに触れ、『新修 小松市史 通史編Ⅱ』の第五章の内容から抜粋する形で、「肩車」と「蛇の抜け殻」の2枚の方言地図から分かる小松での「肩車」方言の歴史や「蛇の抜け殻」の方言に残る「衣服」を指す古語「衣(きぬ)」とその変化形について説明し、「ウマソナ」「エチャケナ」など7つの方言について、その語源(かつての京都に由来すること)を紹介した。

【紹介者】大畑清三会員

**例会報告** 第3293回 2023.8.31(木) アパホテル<小松ブランド>  
会員数 49名・出席数 34名・欠席数 15名・出席率 69.39%

- ★メイクアップ届
- 8/22 小山ガバナー年度地区大会実行委員会 数左
- 8/24 会員増強委員会 元、西、澤守、大畑、齋藤
- 8/26 第3回米山記念奨学会委員会 高木
- 8/26 米山カウンセラー研修会 高木
- 8/26 クラブ米山奨学会委員長会議 高木

**ニコニコBOX**  
野々市RC 石澤 康様、北潟克輔様  
大畑清三、徳田八十吉、澤矢豊伸、齋藤典子  
橋浦 隆、蓮井正樹、

8月誕生祝い



2024年3月16日 待ちに待った北陸新幹線がいよいよ小松にやってきます。  
これを記念して『新幹線川柳』を募集します。  
新幹線に関する内容なら何でもOK!  
会員の皆様のご応募をお待ちしております。

クラブ会報委員会一同

北陸新幹線がいよいよ小松にやってくる!  
**新幹線川柳 大募集**  
毎月最終例会日 締め切り  
1ヶ月に1句まで  
事務局の投稿箱に入れてください

18日 土定 靖之会員 23日 福島 徹会員 29日 元 良典会員

ニコニコBOXの年間達成目標 2,000,000円 ニコニコBOX8月末の累計金額 440,000円